

# 未来の私たちのために 気候変動に適応しよう

観 光 編

那須塩原市では、市民が「ここに住んでいれば安心」、  
「ここに住んでいれば生き延びられる」と実感できるよう、  
市民と一緒に気候変動適応の取り組みを推進しています。



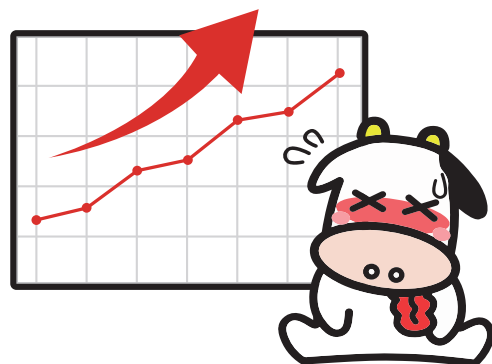
## 適応って何？



地球温暖化や異常気象など、既に起  
こっている気候変動の影響に対処し、  
被害を回避・低減していくこと。

## 那須塩原市の気候変動の現状と将来予測

- ・年平均気温は、10年当たり約0.3℃の割合で上昇して  
おり、今世紀末には4～5℃上昇すると予測されています。
- ・積雪の減少や気温の上昇により、市の観光イメージが  
変化することが考えられます。
- ・集中豪雨などの大雨の増加は、屋外型レジャーに大き  
な影響を与えることが懸念されています。



気候変動による影響は私たちの暮らしの様々なところに既に現れています。  
地域の実情に合わせて、気候変動に早めに備えることが重要です。

一人一人ができることから 気候変動に適応しましょう

このリーフレットは、友好連携協定を結んでいる宇都宮大学と協力して行った  
観光関係者へのヒアリング調査の結果をもとに、作成しました。(2021年3月作成)

**那須塩原市気候変動対策局**

〒325-8501 栃木県那須塩原市共墾社108-2

TEL 0287-73-5651 FAX 0287-62-7500 メール nccac@city.nasushiobara.lg.jp

気候変動への本市の  
取組状況はこちらから



## 気候変動の影響

豊かな自然、四季折々の美しい景観、山間地域の冷涼な気候などは、那須塩原市の重要な観光資源です。近年、気候変動の影響と考えられる高温化や局地的豪雨は、こうした重要な観光資源に変化をもたらしつつあり、自然豊かな観光地としての那須塩原市のイメージに大きな影響を与えると考えられます。



川沿いの四季折々の風景



高地の豊かな自然  
写真:Moora Beat提供



水資源の多面的活用  
写真:Mizudori提供

### 豆知識

海外の研究によると、天候と気候が観光の行き先、時期、活動のタイプなどの選定に大きな影響を与えることが示されています。降雨の少なさ、日差し、気温などは、観光地を選ぶ重要なパラメーターです。また景観や天候の変化は、観光客の満足度に直接的な影響を与えるとされています。

### 地元観光関係者の声

- ・高地での植生や自然風景の変化を感じる。
- ・夏季の気温が上昇している。
- ・夕立の時間帯が変化している。
- ・局地的豪雨の多発、増水に伴う川やダム湖の景観の変化(土砂堆積面増加)、四季の移ろいの変化(桜の開花時期、ぼたんの開花時期、紅葉時期の変化)が心配。



### 気候変動の影響により想定されるリスク

- ・観光客の訪問先決定への影響
- ・屋外型レジャーの中止や内容の変更
- ・夏季の冷房コストの増加



### 気候変動の影響への適応策

#### 気温上昇への対応

- ・日除け等の設置、木陰、沢水利用クールスポットの創出
- ・山風、谷風を活用した建物内の自然通風の促進
- ・効果的な冷房設備の設置
- ・アウトドア・アクティビティ活動時間帯の変更



アウトドア・アクティビティの活動時間、場所の変更  
写真:Moora Beat提供



川の増水や風景の変化に対応した備え



#### 集中豪雨への対応

- ・雨除けの設置
- ・雨天時の代替活動コンテンツの創出



日除けによる日射遮蔽と雨除け



沢水を利用した竜頭栓水場によるクールスポット



木陰を積極的に活かしたベンチ

#### 四季の移ろいの変化への対応

- ・アウトドア・アクティビティ活動場所の変更
- ・花木の見頃時期などの効果的な情報発信

#### 影響の把握と情報共有

- ・地域の環境変化のモニタリングとその結果の情報共有